

〔第29回〕

GSRC seminar

National Center for Geriatrics and Gerontology, Research Institute

高齢者の糖尿病治療について

代謝・内分泌研究部

大村 卓也 副部長

2024年10月15日(火)15時00分～

第1研究棟2階大会議室

糖尿病の罹患の有無による寿命の差は消失しつつあるが、健康寿命や生活の質の差異は残存している。これらを解決するためのアプローチは無数にあるが、①持続グルコースモニターを用いた“より質の高い血糖管理”や、②フレイル・サルコペニア対策を意識した評価と介入に注目して、臨床と研究を進めて来た。こうした考えに基づく治療が、糖尿病患者のアウトカムを真に改善するかは、未だ解明できていないが、近ごろの取り組みを中心にお話させて頂きたい。

座長：大村 卓也 副部長

連絡先：GSRCセンター長室(内線5002)